

## ① 新型コロナウイルス感染症による影響と今後のシナリオについて

爆発的に拡大した新型コロナウイルス感染症は、全世界で経済・医療・教育など様々な分野で影響を及ぼす結果となった。第3次世界大戦とも言われるこの事態、災害に、緊急事態宣言が解除された後も住民の不安は払拭されていないのが現状である。

感染者の増加傾向に歯止めがかかり、十分な治療薬が確保され、ワクチン開発に目処がついたりするなど本格的な回復への兆しが見えるまで続くものと感じている。

しかし、住民の命と財産を守る立場の行政は、今後を想定し対策を打っていかねばいけない責任があり、そのための支援策など今できることを進めていることは十分に理解しているところである。今後も、速やかで適切な情報の伝達を継続すること。第2波、第3波を想定した対策を講じておくこと。また、今回のような想定外の事態に対応するための危機管理体制がこれまで以上に重要ではないかという観点から以下の質問をする。

(1) 今回の新型コロナウイルス感染症拡大から見えた災害時の本町の対策の脆弱な部分はどこか。また、今回の危機に特化したインシデントの分析を実施すべきと思うがどうか。

(2) 新型コロナウイルス感染症に対する事業者支援策など、産業の著しい減退をどのようにサポートしていくのか。

(3) 町内事業者において、職種は関係なくほぼ全てに影響が出ており、その心労は計り知れないものがある。終結後の経済対策は今後の進展によって弾力的に見直してくべき課題であるが、現時点でどのように想定しているのか。

(4) 秋から冬にかけ第2波、第3波が来るのではないかと予想されているが、今後の対策、危機管理の考え方を伺う。

## ② 遊び心のあるまちづくりについて

今回の長与町長選は新型コロナ感染症への対応などで、目立った選挙活動がなかったこともあり、町民には、はっきりとした3期目の町政へのビジョンが示されないままである。町長が掲げた4つの約束にはこの4年間取り組んできたことの継続的事項が含まれているが、新しく「遊び心のあるまち」として3点の方向性が示されている。幅広い年齢層において楽しめるスポーツの推進とはどのようなものか、具体的な未来予想図を伺う。